



# 図書だより

令和5年6月

図書室は、原則として毎日の昼休みと火・水・金曜日の放課後に開館しています。【開館中】の札がかかっている時は開いています。本は3冊まで貸し出しできます。貸出期間は2週間です。



少しずつ図書館の本の場所を移動させています。文庫本の場所も手に取りやすい本棚に動かし、とても見つけやすくなりました。どこにどんな本が並んでいるのかわかりやすくするための表示もつけているところです。また、郷土に関する資料も「探求」の時間などに使えるよう一か所に集めました。

小さなコーナーを作りました。『文豪ストレイドッグス』と「文豪」の本を並べてみました。「文豪たちの青春時代」がテーマの写真ニュースも併せて掲示しています。教科書で見たあの本や、あの作家たち、何人知っていますか？本物とイラスト、違いも面白いです。



姫路市立図書館のリサイクル図書から選んできました。ジャンルもいろいろ、楽しい本もありますよ！



## 新着図書

図書室に2023年度の課題図書が入りました。今年の高校生部門の3冊はこちらです。



### 『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇 美緒・著

心に傷を抱えた美しき潜入調査員の孤独な闘いが今、始まる。幼いころチェロ教室の帰りに遭遇した事件がトラウマになり心を閉ざした橘は、著作権法違反の証拠をつかむための調査をしているうちに、再び音楽の喜びを取り戻す。しかし、立場は調査員、法廷での時間がせまってくる。武器はチェロ。潜入先は音楽教室。心震える“スパイ×音楽”小説！

### 『タガヤセ！日本 「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます』

白石 優生・著

著者は、農業系 YouTuber としてメディアにも登場している現役官僚です。日本の農業の特徴と魅力、変わりゆく農業と農家さんの仕事、日本の農業が抱える課題・著題、農林水産省の仕事の4項目にわけて実は日本の農作物がすごいわけ、そして日本の農業の未来までを語ります。「日本の食材豆知識」などコラムも満載です。

### 『昆虫の惑星：虫たちは今日も地球を回す』

アンヌ・スヴェルトルップ＝ティゲソン・著

子煩悩なハサミムシ、乾いて休眠するネムリユスリカ、水中で音楽を奏でるミズムシ…。ノルウェーの女性昆虫学者が、奇妙で美しく風変わりな虫たちや、ヒトと昆虫の関わりなどについて語ります。虫が苦手という人は多いけど、虫の世話になっていない人は地球に1人もいないと著者は言います。あなたの知らないところで黙々と仕事をしている昆虫たち——。世界22か国で翻訳されています。